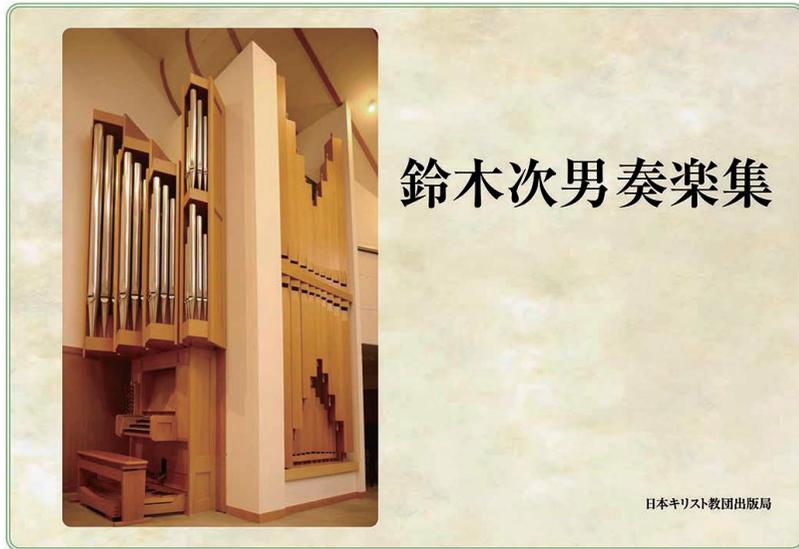


委託出版 新刊案内 日本キリスト教団出版局 発売元書籍

鈴木次男奏楽集

2024年
11月6日
刊行予定



すず き つぐ お
鈴木次男 著

1901年3月5日、東京生まれ。東京音楽学校（現・東京藝術大学音楽学部）に学ぶ。作曲を山田耕筰、ピアノを萩原英一とエンリコ・ロッシに師事、後に対位法を平尾貴四男に、グレゴリオ聖歌をポーロ・アヌイに学ぶ。戦前、戦後を通して東京愛泉女学校を振り出しに音楽教育に従事。歌曲、ピアノ曲、宗教曲などを発表した。第二次世界大戦後、日本基督教団高座教会（現在カンバーランド長老キリスト教会日本中会）の設立に参画、晩年まで典礼担当長老としてオルガニストを務めた。1991年2月17日、永眠。

山田耕筰に作曲を学び、戦前よりグレゴリオ聖歌の研究と普及に携わり、後半生は教会オルガニストとして奉仕した作曲家・鈴木次男。リードオルガン用に作曲した短い奏楽曲50曲とインベンション3曲、戦中の「グレゴリオ聖歌の主題による組曲」を収録。

A4判横・110頁・定価2,200円（本体2,000円＋税）
ISBN978-4-8184-5563-4 C0073

出荷条件 = 6ヶ月 100%

※200部の限定配本につき、ご注文が多い場合は冊数調整させていただきます。

目次

はしがき／前奏（19曲）／間奏（12曲）／後奏（9曲）／復活節（2曲）／ペンテコステ（1曲）／降誕節（1曲）／母の日（2曲）／結婚（1曲）／葬送（1曲）／ミサより：キリエ（1曲）、サンクトゥス（1曲）／インベンション（3曲）／グレゴリオ聖歌の主題による組曲：アルマンド、サラバンド、ガボット、アリア、ジグ／【講演録】山田耕筰先生のことなど／【エッセイ】教会音楽と私／復刊にあたって……鈴木健次